

第 389 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 令和 5 年 3 月 7 日 (火) 11:00～13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取講評 [番組名] 野菜を MOTT0 presents おかえりマルシェ
[放送日時] 令和 5 年 2 月 24 日(金)・3 月 3 日(金)
18:30～18:55
[出演者] kainatsu 亀本眞弓(ゲスト)
4. 出席者 [委員] 委員長代理 服部乃利子 副委員長 角田哲康
委員 加藤裕治 委員 小野晃司 委員 土屋維子
[会社] 代表取締役社長 井熊正浩
編成制作部専任部長 鈴木秀明
編成制作部副部長 安原明子
5. 事務局報告 ○ K-mix の現状に関する報告
6. 番組審議 [番組名] 野菜を MOTT0 presents おかえりマルシェ
[放送日時] 令和 5 年 2 月 24 日(金)・3 月 3 日(金)18:30～18:55
[出演者] kainatsu 亀本眞弓(ゲスト)
[番組内容] 一週間の締めくくりであり、週末の入り口でもある金曜夕方に、「おかえり」の一言から始まるマルシェがオプン。kainatsu が、今話したい人、気になることを、おいしいスープを飲みながらゆったりお届けします。
[聴取・合評での主な意見]

土屋委員

一般的にラジオで 2 人でトークしている番組を聴くと、話している当事者 2 人で話が盛り上がっていて、ラジオを聴いている方が置いてけぼりになってしまうこともたまにあるが、この番組は、ラジオを聴いている側もパーソナリティとゲストの輪の中に入って一緒に会話しているように思えるほど、良い雰囲気だった。公開で収録している効果もあるのか、他の番組とは一味違う色合いの好感度が高いプログラムだと思う。また、番組に登場するゲストの多様性が面白い。

小野委員

番組の印象の良さは、土屋委員と同様。何より、パーソナリティの kainatsu が楽しくトークしている様子が良い。番組タイトル・番組コンセプト通りに番組が成立している。パーソナリティとゲストのトークがリズム的にも急かされず、間のびせずというペース配分となっていて、気持ち良い。

こういった雰囲気を電波に乗せて放送できるということがラジオの良さではないだろうか。別のゲストが登場したときが楽しみになる内容・世界観であり、このままの番組の流れを続けてほしい。

加藤委員

局の思う番組の内容と、クライアントの思う番組内容が合致しているということで、番組は、成立していると思われる。

kainatsu というパーソナリティの世界観が存分に活かされており、その世界観が番組全体を貫いているため、そのまま、続けることが良い。聴取者の興味を引く「専門性」と、「最先端話題」を許される限り、バランスよく番組で配置して行けるかが今後の課題ではあるが、是非、意識して取り組んでほしい。

角田副委員長

kainatsu の「声」が若々しく、聴き取りやすく、成長を感じることができる番組。同時に、kainatsu の曲の内容も、番組のテーマに沿った選曲も良い。さらに、パーソナリティとゲストのトークに対する曲の数もバランスが絶妙である。提案としては、もう少しだけ、スプの内容を想像できる具体的は表現があると良いのではないだろうか。また、番組オープニングの曲の雰囲気と、番組冒頭のフランス語や番組タイトルとどちらかに統一するとより、番組の雰囲気が明確になると思う。

服部委員長代理

kainatsu の「明るいトーン」「パーソナリティカラー」「親しみやすい話し方」「ゲストを相手にしたやり取り」それぞれが良い。特に今回のペットについては、自分自身でも猫を飼っていることもあり、興味を持っている様子がうかがわれ、リスナー目線でのトークは特に良い。審議会委員全体の感想としても、kainatsu に対する評価は高いと見受けられる。また、日時を経て意見を聴いてみたい番組である。

会社サイド

番組開始から半年で、提供社の要望であり番組制作の想定でもあった kainatsu の世界観が「本人の資質」、「経験値」からも達成しつつあると思われる。これからも、ゲストの選定も含めて、番組を良い方向に導いて行きたいと思います。

次回開催日 令和5年4月4日(火) 11:00~13:00 を予定

以上

番組審議会委員長代理

服部乃利子